

2014年度 総会 議案書

第1号議案 役員選任（案）承認の件

第2号議案 2013年度活動報告（案）および決算書（案）承認の件

第3号議案 2014年度活動計画（案）および予算書（案）承認の件

2014年5月19日

弘済会館

イベント学会

第 1 号議案

役員選任（案）承認の件

- (1) 理事・監事選任
- (2) 役付き理事選任
 - 1) 会長・理事長選任
 - 2) その他の役付き理事選任

2014年度役員候補者名簿

(1) 理事・監事の選任

表1：個人会員当選理事候補者（10位以内・敬称略）10名

順	得票	氏名	現在役職	所属
1	50	小林 政則	理事	イベント支援ネットワーク 代表
2	49	堺屋 太一	会長	(株)堺屋太一研究所 代表取締役
3	47	野川 春夫	副会長	(独法)日本スポーツ振興センター 監事
4	45	橋爪 紳也	副会長	大阪府立大学 特別教授
5	42	師岡 文男	理事	上智大学 教授
6	32	加藤 淑子	理事	(株)エンコーポレーション
7	27	宮地 克昌	理事	東京観光専門学校 非常勤講師
8	26	北本 正孟	副会長	(株)カントリー 代表取締役
9	25	宮木 宗治	理事	東洋大学 非常勤講師
9	25	森 隆一	副理事長	(公財)電通育英会 理事長

表2：会長・理事長推薦による理事候補者（50音順・敬称略）10名

	会員種類	氏名	現在役職	所属
	個人会員	岩崎 博	理事	エスシー・プランニング・オフィス 代表
	個人会員	梶原 貞幸	理事	エス・エフメーカーズ(株) 取締役
新任	個人会員	小西 功一	—	イベント学会 事務局長
新任	個人会員	澤内 隆	—	(株)観光交通プロデュース取締役
新任	個人会員	上代 圭子	—	東京国際大学 准教授
新任	個人会員	萩 裕美子	—	東海大学 教授
新任	個人会員	福井 昌平	—	(株)コミュニケーション・デザイン研究所 代表取締役
	個人会員	間藤 芳樹	理事	羽衣国際大学 客員教授
	個人会員	光井 勇人	理事	(株)エイジ・エンタテインメント 代表取締役社長
	個人会員	宮本 倫明	理事	ランダアソシエイツ 代表

表3：法人会員理事候補者（法人名50音順・敬称略）10社

会員種類	法人名	現在役職	会員代表者	代表者役職
法人会員	(株)アサツーディ・ケイ	理事	長沼 孝一郎	代表取締役 取締役会議長
法人会員	(株)新東通信	理事	谷 喜久郎	代表取締役会長
法人会員	(株)丹青社	理事	森 俊憲	取締役
法人会員	TSP太陽(株)	副理事長	広岡 正明	代表取締役社長
法人会員	(株)テー・オー・ダブリュー	副理事長	江草 康二	代表取締役社長兼 CEO
法人会員	(株)電通	理事	平野 透	顧問
法人会員	(株)東急エージェンシー	理事	桑原 常泰	代表取締役社長
法人会員	(一社)日本イベント産業振興協会	理事	太田 正治	専務理事
法人会員	(株)乃村工藝社	副理事長	渡辺 勝	代表取締役社長
法人会員	(株)博報堂	理事長	成田 純治	代表取締役会長

表4：監事候補者（50音順・敬称略） 2名

会員種類	氏名	現在役職	所属
個人会員	園田 榮治	監事	(株)インタープラン 代表取締役会長
個人会員	原田 周平	監事	日本経済新聞社 社友

(2) 役付き役員を選任

1) 会長・理事長選任候補

表5：理事互選による会長候補者（敬称略）

会員種類	氏名	現在役職	所属
個人会員	堺屋 太一	会長	(株)堺屋太一研究所 代表取締役

表6：理事互選による理事長候補者（敬称略）

会員種類	氏名	現在役職	所属
法人会員	成田 純治	理事長	(株)博報堂 代表取締役会長

2) その他役付き理事選任候補

表7：会長推薦による副会長候補者（50音順・敬称略）

会員種類	氏名	現在役職	所属
個人会員	北本 正孟	副会長	(株)カントリー 代表取締役
個人会員	野川 春夫	副会長	(独法)日本スポーツ振興センター 監事
個人会員	橋爪 紳也	副会長	大阪府立大学 特別教授
個人会員	宮木 宗治	副会長	東洋大学 非常勤講師

表8：理事長推薦による副理事長候補者（50音順・敬称略）

会員種類	氏名	現在役職	所属
法人会員	江草 康二	副理事長	(株)テー・オー・ダブリュー 代表取締役社長兼 CEO
法人会員	広岡 正明	副理事長	TSP太陽(株) 代表取締役社長
法人会員	平野 透	副理事長	(株)電通 顧問
法人会員	渡辺 勝	副理事長	(株)乃村工藝社 代表取締役社長

表9：理事長推薦による常務理事候補者（敬称略）

会員種類	氏名	現在役職	所属
個人会員	小西 功一	—	イベント学会 事務局長

参考 1：2014 年度役員候補者一覧

役職 (案)	氏 名	所 属
会 長	堺屋 太一	(株)堺屋太一研究所 代表取締役
理事長	成田 純治	(株)博報堂 代表取締役会長
副会長	北本 正孟	(株)カントリー 代表取締役
副会長	野川 春夫	(独法)日本スポーツ振興センター 監事
副会長	橋爪 紳也	大阪府立大学 特別教授
副会長	宮木 宗治	東洋大学 非常勤講師
副理事長	江草 康二	(株)テー・オー・ダブリュー 代表取締役社長兼 CEO
副理事長	広岡 正明	T S P 太陽(株) 代表取締役社長
副理事長	平野 透	(株)電通 顧問
副理事長	渡辺 勝	(株)乃村工藝社 代表取締役社長
常務理事 (新任)	小西 功一	イベント学会 事務局長
理事	岩崎 博	エスシー・プランニング・オフィス 代表
理事	梶原 貞幸	エス・エフメーカーズ(株) 取締役
理事	加藤 淑子	(株)エンコーポレーション 代表取締役社長
理事	小林 政則	イベント支援ネットワーク 代表
理事	間藤 芳樹	羽衣国際大学 客員教授
理事	光井 勇人	(株)エイジ・エンタテイメント 代表取締役社長
理事	宮地 克昌	東京観光専門学校
理事	宮本 倫明	ランダアソシエイツ 代表
理事	森 隆一	(公財)電通育英会 理事長
理事	師岡 文男	上智大学 教授
理事 (新任)	澤内 隆	(株)観光交通プロデュース取締役
理事 (新任)	上代 圭子	東京国際大学 准教授
理事 (新任)	萩 裕美子	東海大学 教授
理事 (新任)	福井 昌平	(株)コミュニケーション・デザイン研究所 代表取締役社長
理事	長沼 孝一郎	(株)アサツーディ・ケイ 代表取締役 取締役会議長
理事	谷 喜久郎	(株)新東通信 代表取締役会長
理事 (新任)	森 俊憲	(株)丹青社 取締役
理事	桑原 常泰	(株)東急エージェンシー 代表取締役社長
理事	太田 正治	(一社)日本イベント産業振興協会 専務理事
監事	園田 榮治	(株)インタープラン 取締役会長
監事	原田 周平	日本経済新聞社 社友

参考 2：2014 年度顧問候補者一覧

処遇 (案)	氏 名	所 属
顧問	浅葉 克己	(株)浅葉克己デザイン室
顧問	井関 利明	慶應義塾大学 名誉教授
顧問	川本 直彦	法政大学 S S I 講師
顧問	望月 照彦	多摩大学大学院 教授

参考 3：2014 年度役員退任一覧

退 任	氏 名	所 属
(退会)	マリクリスチーナ	エムキューブインターナショナル

第2号議案

2013年度活動報告（案）および決算書（案）承認の件

(1) 2013年度活動報告（案）

(2) 2013年度決算書（案）

2013年度活動報告(案)

(1)「イベントサロン2013東京(第16回研究大会)」

- 名称:「イベントサロン2013東京(第16回研究大会)」
- テーマ:「イベントルネッサンス」
- 会期:2013年11月15日(金)～11月16日(土)
- 後援:東京都、公益財団法人日本体育協会
- 会場:順天堂大学本郷キャンパス7号館(有山記念講堂)とセンチュリータワー
- 内容:復興やスポーツ、医療・健康・観光・地域など新しいイベントの価値が輝き出す手法、事例、プランを提言する。
- 入場料:無料

≪ 1日目 ≫ 11月15日(金) 12:00～16:00 順天堂大学有山記念講堂

【講演会、パネルディスカッション、展示ブース、エクスカージョン、交流パーティ】

12:00 展示ブースオープン(受付開始)

13:00 開会式「開会宣言」 野川春夫大会実行委員長(順天堂大学教授・イベント学会副会長)

13:05 来賓挨拶 小川秀興 学校法人順天堂理事長(5分)

13:10 「基調講演」 「イベントルネッサンス構想」 堺屋太一イベント学会会長

14:10 「パネルディスカッション」 「スポーツイベントで日本を元気に」

パネリスト:

森喜朗氏(日本ラグビーフットボール協会会長)

大東和美氏(Jリーグチェアマン)

モデレーター:

小林政則氏(イベント支援ネットワーク代表、イベント学会理事)

上代圭子氏(東京国際大学講師、イベント学会会員)

◆「展示ブース」:会員や諸団体などによる提案・ケーススタディ紹介など

◆「エクスカージョン」:学術発祥の地、文化の香り漂う御茶ノ水の周りを散策

◆「交流パーティ」:16:30～地下食堂にて開催(会費5,000円、学生1,000円 任意参加)

≪ 2日目 ≫ 11月16日(土) 10:00～17:00 順天堂大学センチュリータワー

●口頭発表(17題)

●ポスター発表(7題)

●展示ブース(9題)

(2) 研究助成 (3件)

募集：4月22日募集開始～締め切り5月20日

審査：5月28日審査終了、5月31日発表

報告：2014年3月24日レポート提出、学会webに掲載

(助成対象研究 申請6件の中から下記3件を選出)

- ・「地方公共団体が主宰する『手創り』イベントの安全対策に関する研究」
貝辻正利さん(神戸大学大学院工学研究科研究員) 助成金 150,000 円
- ・「モノ作りイベントがもたらす地域コミュニティへの影響」
鈴木純子さん(一般社団法人日本リ・ファッション協会代表理事) 助成金 150,000 円
- ・MICE開催都市の国際力向上に向けた国際標準規格の活用」
越川延明さん(日本イベント産業振興協会主任研究員) 助成金 100,000 円

(3) イベント学研究会

計30回

「ソーシャルイベント研究会」9/4・9/17・10/11・12/6・1/17・2/14・3/18

「イベントビジネス研究会」5/22・5/24・6/7・8/28

「まち歩きイベント研究会」4/20・5/8・6/15・7/20・9/14・1/7

「東北復興博覧会研究会」10/25・11/19・12/9・1/16・2/27(仙台)

「安全対策研究会」4/24・9/5・10/25・11/29・12/20・1/22・2/28・3/28

(4) 大学支援

★上智大学公開講座「イベント学の実践ワークショップ」後援と講師紹介

6月に4口座実施。イベント学会会員講師：師岡文男氏、加藤淑子氏、澤内隆氏、福井昌平氏。

(5) 交流サロン

『金曜サロン』10回開催 4/26・5/31・6/28・7/26・9/27・10/25・11/29・12/20・1/24・2/28

『会員交流イベント』5回開催

7/11(法人会員)・8/19(大阪)・9/20(鳥取)・12/17(大阪)・1/28(仙台)

(6) 広報活動

「イベントロジ第29号」8月2日発行。総会報告、活動計画紹介、研究大会参加者募集

「イベントロジ第30号」1月23日発行。研究大会特集

「メールマガジン」：イベント学会ニュース（毎月初旬に定期配信、随時臨時号を配信）

「学会 web」：研究大会、イベント学研究会、金曜サロン、交流イベントの参加者募集

研究助成募集、報告書・発表論文掲載、会員情報掲載、フォトギャラリー

「Facebook」：会員による投稿・交流サイト

2013年度決算書(案)

自 13年4月1日 至 14年3月31日

収入の部			
科目名	13年度予算	13年度決算	差額
入会金収入	220,000	275,000	55,000
年会費収入 個人	1,500,000	1,225,000	-275,000
年会費収入 準会員	4,000	2,000	-2,000
年会費収入 自治体会	0	0	0
年会費収入 法人会員	6,800,000	6,700,000	-100,000
事業収入 研究大会	500,000	1,124,000	624,000
事業収入 交流サロン等	500,000	556,000	56,000
受取利息	0	0	0
当期収入計	9,524,000	9,882,000	358,000
前期繰越	1,883,671	1,883,671	0
収入合計	11,407,671	11,765,671	358,000
支出の部			
科目名	13年度予算	13年度決算	差額
事業費 研究大会	2,500,000	2,834,518	334,518
事業費 広報事業	1,700,000	3,025,450	1,325,450
事業費 研究助成	400,000	700,000	300,000
事業費 研究会・交流会	700,000	682,271	-17,729
事業費 その他	100,000	0	-100,000
給与・通勤費・ボランティア費	1,000,000	1,119,189	119,189
会議費	700,000	405,074	-294,926
旅費交通費	634,000	849,271	215,271
消耗品費	70,000	308,102	238,102
通信運搬費	380,000	272,165	-107,835
印刷費	300,000	126,662	-173,338
賃借料	630,000	630,000	0
資料費	20,000	0	-20,000
謝金	20,000	0	-20,000
会場費	300,000	70,032	-229,968
支払手数料	30,000	24,670	-5,330
雑費	40,000	-64,031	-104,031
支出合計	9,524,000	10,983,373	1,459,373
当期収支	0	-1,101,373	-1,101,373
収支差額	1,883,671	782,298	-1,101,373
次期繰越差額	1,883,671	1,883,671	-1,101,373


イベント学会 会長 堺屋 太一 様
イベント学会 理事長 成田 純治 様

監査報告書


イベント学会の2013年度（2013年4月1日～2014年3月31日）
事業報告書および計算書類は、適正かつ妥当であるものと認めます。

2014年4月28日
イベント学会

監事 園田 榮治

園田 榮治 

監事 原田 周平

原田 周平 

第3号議案

2014年度活計画告（案）および予算書（案）承認の件

（1）2014年度活動計画（案）

（2）2014年度予算書（案）

2014年度活動計画（案）

◎基本計画

1) 大学、教育機関、研究機関との連携を図る交流活動と創造活動の展開

イベント学会の設立趣旨である「イベント研究の推進」と諸科学横断的な「交流の場」創造を目指して、大学や専門学校等の教育機関、政府や自治体の研究機関、企業・団体の研究部門、他の学会、JACEなどのイベント関連団体との連携活動を推進する。効率化と飛躍を目指して、イベント関連団体の統合化へ向けた働きかけを加速する。

2) 学会活動への会員の参加促進と新規会員の獲得

「イベント学研究助成金制度」や「イベント学研究」を通じて、会員の研究活動の促進を図り、「研究大会」や「テーマ研究会」、「学会 web」での発表機会を拡充する。また「金曜サロン」などの「交流イベント」を各地で開催し、「Facebook」と合わせて会員相互の交流と同時に、会員と非会員の交流を図りながら新規会員の獲得を目指す。

(1) 「イベントサロン大阪2014（第17回研究大会）」開催要領素案

- ◆会期：2014年11月14日（金）・15日（土）の2日間
- ◆会場：大阪府立大学 I-site なんば（南海電鉄本社ビル2～3階）
- ◆主催：イベント学会
- ◆共催：大阪府立大学、JACE、学術団体、教育機関、官公庁、地方自治体
- ◆後援：大阪府、大阪市、大阪商工会議所、堺商工会議所、媒体社、企業など
- ◆テーマ：イベントと観光立国 歴史・都市・フェスティバル
- ◆プログラム

【 1日目 】

「開会宣言」大会実行委員長：橋爪紳也氏（大阪府立大学特別教授・イベント学会副会長）

「来賓挨拶」地方自治体首長

「基調講演」堺屋太一氏（イベント学会会長）

「シンポジウム」か「パネルディスカッション」

タイトル：歴史的資産の復興とイベント展開（仮）

モデレーター：橋爪紳也氏（イベント学会副会長）

パネリスト：2015 シンボルイヤー事業関係者、大阪の陣400年プロジェクト事業関係者、世界遺産登録関係者、高野山開基1200年行事関係者、大阪城博覧会事業関係者など

「交流パーティ」

【 2日目 】

「口頭発表」

「ポスター発表」

「展示ブース」

「ミニシンポジウム」

「ワークショップ」

「エクスカージョン」など

予算：330万円

(2) 研究助成

募集：4月28日から6月10日

審査発表：6月中旬

報告：2015年3月下旬

予算：40万円（4～5件）

(3) イベント学研究と大学支援

趣旨：個人で活躍している会員を支援し、法人会員との交流強化を意識した新路線の推進を図る為、特定テーマを設定の上研究発表、意見交換を行う。また大学など教育機関が行うイベント学講座を後援して会員を講師として紹介し、イベント学科創設に向けた支援活動を行う。

テーマ研究会：「ソーシャルイベント研究会」を柱とした「イベントビジネス研究」「復興イベント研究」「アジアイベント研究」「まち歩きイベント研究」「安全対策研究」などを展開予定。

大学支援：大学公開講座への後援と講師紹介

予算：10万円

(4) 交流イベント（金曜サロン、交流サロン）

趣旨：イベントに関連する技術、商品、サービスなどの情報を会員間で共有すると同時に、非会員との交流を図りながら新規会員獲得を目指す。またイベント産業への就職を志望する学生などに向けて、業界の現場を紹介する交流サロンを開催し、産学の交流に寄与する。

会場地：東京、大阪、名古屋、仙台など

予算：60万円（年15回程度）

(5) 広報活動

趣旨：会員の参加を得て研究発表や寄稿などのコンテンツを積極的に発信し、会員相互の交流と学会活動のPR、新規会員獲得を目指す。

- ・会報イベントロジ：「理事会・総会実施報告と研究大会告知」を6月に、「研究大会特集」を12月に発行。イベント関連団体、関連学会にも配布。
- ・学会 web：研究大会、イベント学研究会、交流イベントの参加者募集、会員の活動紹介を中心に編集・運営する。また研究助成論文等を掲載することでデータの共有化とアーカイブ化を目指す。
- ・メールマガジン、学会Facebook：交流イベントの開催告知など、カジュアルな情報を随時発信する。

予算：150万円

以上

2014年度予算書(案)

自 14年4月1日 至 15年3月31日

収入の部		
科目名	13年度決算	14年度予算
入会金収入	275,000	300,000
年会費収入 個人	1,225,000	1,400,000
年会費収入 準会員	2,000	10,000
年会費収入 自治体会	0	0
年会費収入 法人会員	6,700,000	6,700,000
事業収入 研究大会	1,124,000	620,000
事業収入 交流サロン等	556,000	600,000
受取利息	0	0
当期収入計	9,882,000	9,630,000
前期繰越	1,883,671	782,298
収入合計	11,765,671	10,412,298
支出の部		
科目名	13年度決算	14年度予算
事業費 研究大会	2,834,518	3,300,000
事業費 広報事業	3,025,450	1,500,000
事業費 研究助成	700,000	400,000
事業費 研究会・交流会	682,271	600,000
事業費 その他	0	100,000
給与・通勤費・ボランティア費	1,119,189	900,000
会議費	405,074	600,000
旅費交通費	849,271	900,000
消耗品費	308,102	70,000
通信運搬費	272,165	250,000
印刷費	126,662	100,000
賃借料	630,000	630,000
資料費	0	30,000
謝金	0	30,000
会場費	70,032	150,000
支払手数料	24,670	30,000
雑費	-64,031	40,000
当期支出計	10,983,373	9,630,000
当期収支	-1,101,373	0
収支差額	782,298	782,298
次期繰越	782,298	782,298